



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

July 16, 2008 No. 350

**国際交流基金 移転記念イベント**  
**「地球をつなぐ笛の音 ~ 篠笛とフラメンコギターのコンサート&トーク ~」**  
**を開催します**

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)本部は港区から新宿区四谷に移転しましたが、移転記念イベントとして、佐渡島に暮らし、世界を飛び回って公演活動を行っている篠笛奏者の狩野泰一さんと、フラメンコギター奏者として活躍中の柴田亮太郎さんによるコンサート&トークイベントを行います。

日時: 2008年7月26日(土) 14:00~16:00

会場: 国際交流基金(ジャパンファウンデーション)JFIC ホール【さくら】  
東京都新宿区四谷4-4-1(東京メトロ 四谷三丁目)

申込み方法: できるだけ、7月24日(木)までにメール [jfscmember@jpf.go.jp](mailto:jfscmember@jpf.go.jp)

または FAX:03-5369-6048 にて事前申し込みしてください。

参加費 200円(資料代等)(JF サポートーズ会員はご招待)

詳しくは <http://www.jpf.go.jp/jfsc/member/event/0807.html>

**狩野 泰一 YASUKAZU KANO(篠笛奏者)**

1963年、東京生まれ。13歳でドラムを始め、一橋大学商学部在学中に自己のグループでライブ活動を開始する。ニューヨーク留学中、自己のアイデンティティーに目覚め帰国。1987年「鼓童」のメンバーになって以来、世界20ヵ国で1000回を超える公演に参加。1997年に独立。現在、佐渡島に暮らしながら日本古来の「篠笛」の可能性を広げ、自然でこちよい笛の音楽を産み出して独自の狩野ワールドを展開している。 <http://www.yasukazu.com>

**柴田 亮太郎 RYOTARO SHIBATA(ギター奏者)**

1975年生まれ。10代よりギターを始め、1995年マドリードに留学、ピセンテ・コルテスに師事。のちにスペイン南部ヘレスに拠点を移し、フラメンコの歌、歴史などの研究を重ねながら、現地のアーティストとスペイン全土において演奏活動を行う。現在は日本を拠点に、様々なジャンルで積極的に演奏活動を行っている。

**貴紙・誌にて告知・取材をお願いします。取材を歓迎いたします。**  
**また、プレス関係者はイベントに御招待します。**

お問合せ: 情報センター 吉本 Tel: 03-5369-6075  
[jfscmember@jpf.go.jp](mailto:jfscmember@jpf.go.jp)

「地球を、開けよう。」

情報センター  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1  
Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044